

失敗しない学生服の選び方

女子編



はじめに

「え！女の子の学生服も自宅の洗濯機で洗えるのですか？」

「最近の女の子の学生服は、洗濯機で洗えるのも出たんですよ！」

これは、お客様との会話の一部です。

女の子の学生服といえば、今まではクリーニングというのがあたりまえでした。

しかし最近では、今までと違い、女の子の学生服も男子学生服のように自宅の洗濯機で洗えるタイプの物が出てきました。

ずいぶんと便利になりましたね。

こんにちは、申し遅れましたが、私は静岡市葵区田町で学生服の販売を二十年以上携わっている「学生服のアリタ」の有田仁志と申します。

このたび、あなたさまにこの小冊子をお手に取っていただいている事を感じたいと思います。

この小冊子は、女子学生服の、素材、機能性、形、小売店のさまざまなお知らせ等、小売店からのチラシやダイレクトメールではなかなか分からない事をお客様の視点からお伝えできればと書かせていただきました。

最近では、子供さんの減少とともに販売競争も激化いたしております。

値段競争やサービス競争という意味では消費者の視点で見ると良い傾向なの
かもしれません。

しかし、この業界の悪い所、強引な訪問勧誘や、しつこい電話勧誘がお客
様のご迷惑になっているというのも最近の傾向です。

そのため、売込みばかりが目立ち、学生服の正しい情報がお客様の所へ届
かなく、間違った学生服選びをしている方が毎年あとを絶ちません。

そんな方のお役に立てればと、この小冊子は出来上がりました。

この小冊子は客観的に、お客様が

どのような事が分からないのか？

どのような事に疑問を感じているのか？

お店からの正しい情報はどれなのか？

という点を、専門的立場から詳しく解説させていただきます。

けっして、私共の宣伝ではありませんので、安心してご覧下さいね。

納得のいく学生服を購入するという事は、まずは正しい情報を手に入れる事からはじまります。

この小冊子がそんなあなた様のお役に立てることが私の喜びであり、使命でもあると思っております。

それではどうぞ、しゅっくりとご覧下さいませ。



あなたの為の学生服アドバイザー

有田仁志

第一章 基本編・・・女子学生服の種類と着心地

「女の子の学生服は、どこで買っても同じじゃないの？」

販売している私でさえ、販売当初はそうに思っていました。お恥ずかしい限りですが、それだけ他店の学生服を知らなかったのです。それでは、女子の学生服の種類からご説明いたします。

学生服の種類

女子学生服は、多くの地域で、学校により形が違います。

色は紺が主流ですが、その学校独自の特別な色で指定してある学校もござい
ます。

その為、学校の数だけ制服の種類もあるということになります。
しかし、男子学生服のように形が同じではないために、小売店ではそれほど
種類を置いてあるわけではありません。

男子は、各小売店五種類以上取り扱っている所が多いのですが、女子の場
合は、一種類〜二種類です。

したがって、小売店を選ぶ事イコール学生服の種類も決まってしまうとい

う事になるわけです。

学生服は生地や縫製やウールの混紡率によって、着心地、耐久性、撥水性・丸洗いが出来るかどうか、等が変わってきます。

それでは、その辺を一つ一つ説明していきましょう。

女子学生服の表生地について

表生地は、ウールの混紡率から見ると大きく分けて二種類に分かれます。

一つ目は昔から主流となっていた、ウール100%の生地です。

特徴としては、風合いがあるということ です。

ウールは化繊より風合いがあり、女子学生服は昔からこの風合いを大切にしています。

短所としては、家では洗えないという事です。耐久性もウール五十%の制服と比べるとやや落ちる傾向があります。

その為、最近ではウール五十%・ポリエステル五十%の制服が出てきました。
機能性重視の制服です。

この制服は、ウール百分の制服と比べると風合いは少し落ちますが、機能

性に優れています。

まず、耐久性が上がったという事と、撥水加工、ウォッシュャブル加工をかけることにより、**自宅での洗濯が可能になりました。**

雨の日も少しくらいなら弾いてくれるので、汚れも付きにくいという長所があります。

この辺は、店によって扱い商品が違いますので、納得行くほうをお選びになればいいと思います。

ただ、どちらかというと、最近では機能性重視の制服に人気が集まってい

るようです。

なぜかというと、最近の女の子は昔に比べ活発になってきたためと考えられます。「なぜ男子の学生服しか家で洗えないの？」という声が多く上がってきたためかもしれません。

どのような生地なのかは、実際に見て、触ってみないと分かりませんので、気になる方は、実際にお店に行つて確認してみてくださいね。

女子学生服の縫製と仕様

女子学生服は、男子学生服と違い、ほとんどが大量生産ではありませんので縫製工場も色々な所に分散いたします。

なぜなら、先ほどもいいましたように、学校によって制服の形が違うからです。

その為、縫製もお店によってさまざまです。

これは、形とも関係があります。

男子学生服は、標準型のマークが付いている物が義務付けられていますので、

どのメーカーの学生服も形自体には大きな違いはありません。

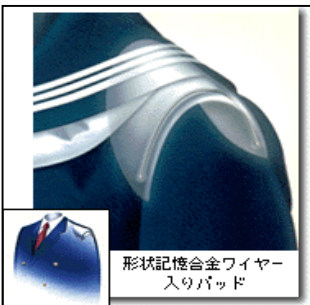
しかし女子の制服は、学校が制服を作ったときの仕様書によって作られていますので、各小売店の見方によって、微妙に形やカットが違います。

たとえば、上着のポケットの大きさや位置、襟のカーブ（VカットUカット）又は、スカートのポケットにチャックのある・なし、ベストの長さ、全体的なシルエット、細かい所が小売店によって色々と違います。

仕様書には大まかな事、たとえばスカートのひだ数、色、ポケットの場所、等はずたっておりますが、事細かな点は指定がありませんので、どうしても店によって細かな点が違ってしまいます。

それに、芯地の種類や貼りかた、肩パットの種類、このように見えない所も販売店によって千差万別です。

形自体はどこも一緒だと思っていたら、大きな間違いですので、是非見比べてみましょう。



撥水加工

最後に生地の撥水加工に付いてご説明いたします。

女子の制服は自宅で洗濯ができるようなものが出回っていると先ほど説明いたしましたが、そのような制服は、撥水加工もかけてあるものが多く、少しくらいの雨や汚れは弾いてくれます。

しかし、撥水加工と防水加工とは違いますので、大雨や極端な汚れは防ぐ事はできません。撥水と防水は根本的に違うという事をご認識下さいね。

大雨でずぶぬれになってしまった場合には、自宅の洗濯機で丸洗いしてし

まいった方が、汚れが残りません。

次の日が学校といった場合には、ちょっと裏技を使います。

半日で乾く裏技

洗濯が終わり脱水をかける段階で、一分間と少し長めに脱水をかけます。そしたら、太目のハンガーに吊るし、形を整えます。

上着、ベスト、スカートは別々に吊るして、扇風機を中位にセットして下か

ら風を送り続けます。

その日の湿度によっても乾く時間が変わりますが、三時間〜五時間で乾いて
します。

これは、あくまで裏技ですので、毎回使わないようにして下さいね。

洗濯は、網に入れて弱い水流でやるのが基本です。

脱水も最後は十五秒くらいと軽めにかけた方が、しわが気になりません。

これらは、ご自宅での洗濯のできる制服を対象として説明しておりますので、
実際に買おうとしている制服が、自宅で洗濯できるかどうかは、必ずお店の

方に確認してから実行して下さいね。

それでは、次は裏地についてご説明させていただきます。

女子学生服の裏地

裏地は、何のために付いているのでしょうか？

これは、着やすさ、脱ぎやすさを良くするために付いております。

この裏地が付いていないと、摩擦が大きすぎるとも着にくく、脱ぎにくく

なります。

したがって、すべりの良い裏地を使っているかどうかによっても、着心地が変わってきます。

裏地の種類も沢山ありますが、見ただけではよく分かりませんので、これは、実際に着比べてみるのがいいでしょう。

裏地には、もう一つ保温性という役割がございます。

女子の制服は、男子と違って、総裏の制服が多く主流を占めています。

一部地域では、半裏の制服を扱っています。

この理由は、昔からの考え方が、女子に対しては今でも伝統的に残っていると考えられます。

女子は男子と違い、洗濯がクリーニング店に出す場合が多く、特にウール100%の制服は、自宅で洗濯ができませんでした。その為、総裏でも不便さが少なく今でもその伝統が残っているものと考えられます。

しかし、最近では女子の制服も機能性重視の物が出てきましたので、いずれ半裏の学生服が主流になっていくのかもしれませんが。

耐久性の見極め

女子は、男子に比べ学生服のもちが比較的良いと言われています。これは洗濯の頻度や、学生服でどの程度活発に動き回るかに比例してきます。

お母さん方も記憶にあると思いますが、女の子の制服は、一年に一回〜二回クリーニングに出す程度だったではありませんか？

それだけ、男子に比べて、汚さなかったものと思います。

しかし、最近では、自宅の洗濯機で洗える学生服が増えてきましたので、洗濯頻度も以前に比べると多くなってまいりました。

したがって、耐久性の良い学生服を選ぶ事も重要になってきます。

耐久性は、生地の種類や、縫製によっても違いますが、裏芯地の貼り方に
よっても大きく変わってきます。

洋裁のやった事のある方はご存知だと思いますが、ジャケット、コートなどのいわゆる上着といわれているものには、裏地と共に、裏芯地というものが、表生地の裏側に貼られています。

これが貼ってあると生地がよれないと共に、耐久性を上げる役目もいたします。

女子学生服も例外ではなく、表生地の裏側に裏芯地を貼ってあります。

これは、全ての制服に貼ってありますが、この貼り方によっても耐久性に差が出てきます。

学生服の前身ごろの部分（イラスト参照）の裏芯地が片面しか貼ってないと、耐久性が落ちますので、芯地が生地の両面に貼ってあるかどうかの確認も必要になってきます。



この位置です。

小売店によっては、その辺の所を見られるようにしてある良心的な所もあります。確認できない場合は直接お店の人に聞いて見ましょう。

ここは、耐久性の面でひじょうに重要なポイントです。

このように、裏芯地の貼り方一つとっても、学生服の良し悪しが分かります。

肩パット

肩パットの種類も色々であり、一番単純な肩パットは、スポンジパットとい

って、スポンジのような物を肩パットの形に切っただけの単純なものから、形状記憶パットのような少し高級な肩パット、それから肩パットにワイヤーを組み込んで、型崩れを防止するような高級な物までさまざまです。

この肩パットの役割は、見た目の美しさもさることながら、**型崩れの防止**にも大きく関わってきます。しっかりとしたパットを使っていない学生服は、何回か洗濯をしているうちに型崩れを起こす心配があります。

新しく一年生になるときに買う学生服は、一般的には男子が三サイズ〜四サイズ、女子は男子ほど身長が伸びませんので、二サイズ位大き目を買います。

男子のように肩が大きくはみ出た場合には、見ただけで肩パットが良い物かどうかの判断が出来るのですが、女子の場合は、着た感じでは肩パットの良し悪しが見た目で判断できません。

簡単に判断する方法がありますので、覚えておいて下さい。

肩パットの入っている場所を、親指と人差し指でつまんでください。

弾力性のある肩パットと感じた場合には、形状記憶肩パットか形状記憶合金の入っている肩パットの可能性があります。

判断が付きにくい場合は、実際にどのような肩パットを使っているのかを見せていただくのが手っ取り早いです。

このように肩パットも学生服を選ぶ重要なポイントといえるでしょう。

第2章 基本編・・・予約時期と採寸時期

最近の少子化に伴い、学生服の販売競争は熾烈を極めています。

地域によって多少の差はあると思いますが、予約を取る店がひじょうに多くなりました。

小学校六年生になったばかりというのに、小売店からしつこく電話がかかってきたり、訪問してきたりという地域もあるようです。

私の地元静岡でも、六月頃から七月にかけて売り込みのチラシや、ダイレクトメール、訪問勧誘がさかんに行われます。

小売店は、できるだけ早くお客様から予約を取り、お客様の困り込みをしようとしたします。その為に色々な所で予約販売をしています。

予約販売がいけないというわけではありません。

それでは、予約販売のメリット・デメリットを上げてみましょう。

メリット

予約のメリットは、予約ナシの人よりも金額が安かったり、サービス品が付いたりする所です。

小売店は、前もって予約を取れば、販売件数の把握ができます。先ほども言いましたように、女子学生服は生地 of 染めから生地 of カット、縫製と、来年度分の販売着数を把握して、ある程度作り込みをするわけです。その為に、多少余分にサービスをして小売店やメーカーのメリットもある。

るために予約の方に値引きやサービス品を付けるわけです。

消費者にとってもメリットがあつて嬉しい事ですな。

デメリット

予約をするということとは、買うお店を決めるということ事です。

何の下調べをしないであまり早く決めてしまうと、その後には買いたいと思つたお店が出てきたとしても断りづらいという短所があります。

学生服はオープンプライスの物も多いため、定価を高く付けている所もあり

ますから、あまり多くの値引きや、サービス品が付いている場合には、周りのお店と価格を比較してみるのも必要です。

ですが、自分が信頼しているお店であれば、いつ予約してもかまいません。しかし色々な所から資料が来て、決めかねている方は、この小冊子の事をよく読んで、実際に自分の目で確かめてからにしても遅くはないでしょう。

予約後のキャンセル

資料を見て早々と予約をしたとします。

それ自体は良いのですが、何かの都合でその予約をキャンセルしなければ

いけない場合が出てきます。

たとえば、誰かに制服をもらった、転職になった、引越しする事になった、予約した店の対応がよくなかったので、このように予約後に色々な状況が考えられますが、特に契約書を交わしていない限りキャンセルは自由です。

一番断りやすいセリフは「制服をもらった」ですね。

お互いに納得できるセリフですので、そのような場合はこのセリフをお使い下さいね。

採寸時期

さて、予約して、いよいよ採寸する時期が来たとします。

お店によって採寸時期は異なります。

人によって個人差はありますが、男子の場合この時期身長が延びるのが非常に早いのでできるだけ遅い採寸が理想です。

しかし、女子は5年生〜6年生で成長期が来ますので、中学生になってからの身長の伸びは男子の半分以下という理由から、採寸時期は、男子ほど神経質にならなくてもいいと思います。

年を越した頃になったらそろそろ採寸時期と考えたらいいでしょう。

採寸時期は、お店の方針にも寄ります。

この時期は採寸や、縫製、お直し、配達等いっぺんに集中いたしますので、ある程度余裕を持ったスケジュールで採寸している所が多いようです。

男子は二月頃、女子は一月以降と考えておけばいいでしょう。

特殊サイズの方は

学生服は、ほとんどが既成サイズで作りこんでおります。

S・M・L表示の所と、百五十cm・百六十cmというサイズ表示の所があります。それに体重が大目の方が着るB体というサイズがあります。

ほとんどの方がこの既成サイズで間に合いますが、まれにこのサイズに合わない方がいらっしゃいます。

たとえば、B体のサイズよりなおかつ横に広い方、肩幅が極端に広い方、手が極端に長い方、極端に体が小さい方、このような方は特別に作らなければなりませんので、採寸時期を少し早めにしないと納品時期に間に合わない場合があります。

そのような方は、全体のパーセント以下ですが、心当たりのある方は、お店に相談してみましよう。

第三章 さまざまなトラブルと対処法

学生服に限らず、商取引にはトラブルが付きものです。

できればトラブルには巻き込まれたくないのが誰もが思う事です。

しかし、いざという時のために覚えておく便利なトラブル対処法をこの章ではご説明いたします。

納品された制服のサイズがイメージと違っていた

女子の場合は、男子ほどこのトラブルは少ないのですが、まれにこのよう

なトラブルに巻き込まれる方がおります。

採寸後に、急激に体が大きくなったり、運動を始めてウエストが細くなったりという場合には、最寸時とはイメージが違う制服が納品されたという事になります。

これは、お店の責任ではありませんので、意外と言いくいかもしれませんが、ここは子供さんのためにもしっかりとお店の方に相談いたしましょう。サイズ交換でしたら簡単にしてくれると思いますよ。

学生服の袖詰や、スカートの丈詰などをしてある場合には、間際になって

からだと入学式に間に合わない場合がありますので、納品されたらできるだけ早く試着してみてくださいね。

それから、スカートの採寸時の注意事項ですが、最近の中学生は、スカートの下に体操着をはいていく方が多いので、最寸時には下に体操ズボンをはいてはかりましょう。入学する中学校の体操着がベターですが、なければ小学校の体操着で代用しましょう。

納品後にもらい物があつたのでそちらを使いたい

お直しをした後の制服の場合は、返品が難しいかもしれません。そうでな

い場合には、返品を受け付けてくれるかもしれません。

お店によって対応が違いますので、転勤などによる転向の心配がある場合は、前もって予約時に確認しておいた方がいいですね。

洗濯したらすぐにほつれてしまった

上着は、どの制服もかなり丈夫に作ってありますので、すぐにほつれてしまふような制服は、クレーム対象になります。そんな場合はすぐに買ったところへ連絡して新品と交換してもらいましょう。

スカートのほつれは、子供さんがあやまってまつってある糸を、足の爪で引っ掛けてほつれてしまう場合がありますので、交換とまではいきませんが、お直しの対象としてやっていただけたらと思います。

自分でやる場合は、裾上げテープという便利なものがありますが、それを使うと、その後丈を直すときうまく剥がれない場合がありますので、できれば糸でまつるようになして下さい。

出来ない場合は、買ったお店に頼みましょう。

撥水加工が長続きしない

撥水加工というものは、一年位すると、少しずつ効果が薄れてきます。

絶対に取りれない撥水加工はありませんので、このような場合はクレームの対象になりません。説明のときに「絶対に取りませんよ」といわれた場合は別ですが。



撥水加工で少し付け加えると、撥水とは防水と違うという事を理解しておいて下さいという事です。

少しくらいの雨や汚れでしたら、はじいてくれますが、大雨の時などは効果を発揮しにくくなりますので、雨対策はするようになして下さいね。

撥水加工を長持ちさせる裏技

撥水加工の効果が薄れてきたなと思ったら、生地にあて布をしてアイロン掛けをしてみましょう。効果が少し回復いたします。その際注意する事は、直接アイロン掛けをしないということです。生地がテカってしまうからです。

以上でトラブルの対処方法を終わりますが、トラブルと思われる事は、一度販売店に相談してみましょう。意外と簡単に解決できることだったり、自

分の勘違いだったりすることもありますので、まずは相談、これが解決への糸口です

第四章 ご自宅での洗濯方法

ウール100%の制服は、自宅で洗濯できない制服がほとんどですが、ウール50%の制服は、ウォッシュャブル加工を施してある制服が多いので、ご自宅の洗濯機で丸洗いが出来ます。

洗濯表示(ケアラベル)で確認できますので、まずはそこをみてください。

洗濯マークが付いていれば、洗濯機で丸洗いができます。

それでは、次に洗濯の際の注意事項です。

一・制服は、単品で洗いましょう

他の洗濯物と一緒に洗うと、他の衣類の繊維や、ゴミが付着してしまいますので、単品で洗うようにして下さい。又他の衣類の染料が付着する場合もありますのでご注意ください。

女子の制服は、風合いを出すために、男子ほど頑丈に作ってありませんので丸洗いの際は、手洗いコースをお選び下さい。



二・ポケットの中は空っぽに

ポケットの中にティッシュなどが入っていると、それが洗濯機の中で解けて学生服に付着いたします。そうなってしまうと取るのが大変です。特に紙類には注意いたしましょう。

三・全体を軽くブラッシングしてほこりを落とします。

これは、特に神経質になる必要はありませんが、洗濯機の中で汚れが落ちやすいようにする為の下準備とお考え下さい。

四・脱水は軽めに

全自動洗濯機の場合は、最後まで脱水がかかってしまいます。これでも学生服によってはそれほどしわが気になりませんが、できれば最後の脱水時間を十五秒以内にして、干すときに形を整えていただくとそれほどしわが気になりません。（学生服によっては多少の差はあります）

冬服を長期間しまう場合には、必ず洗濯をしてからしましょう。

ちょっとした汗や汚れから、カビや虫食いの原因になりますので注意しましょう。

それから、クリーニングに出す方は、返ってきたときのビニールを取ってからしましましょう。ビニールを掛けたまましまうと、湿気が残っている場合にカビの原因になります。

クリーニング店からかかってくるビニールは、家まで持っていく間に汚れないようにするためです。

タンブラー乾燥は、型崩れの原因になりますので、絶対にしないようにして下さい。

第四章 しみ取り方法

この章では、衣類に付いたしみ取り方法をお伝えいたします。



シミが付いたら素早い処置が一番です。「たたく、つまむ、こすらない」が、シミ抜きの三大原則。そしてシミの種類によってシミ抜き方法が違います。あせらず、あわてず、次のことを参考にシミ抜きをして下さいね。

血液・・・付いたばかりなら、水を含めたティッシュかハンカチでつまみ取るようにすると良く落ちます。古いシミは、薄いアンモニア液でたたき出して下さい。

泥はね・・・泥はねは、まずよく乾かして下さい。しっかりと乾いたら、ブラシで軽くはらって、その後は、洗濯液でたたき出しましょう。

コーヒ―・・・水で固く絞ったタオルで拭き取ります。ミルクが入っていた時は薄めた洗剤液が効果的です。

マジック・・・きれいな乾いた布の上にシミの部分に乗せて、ベンジンを浸した布で、根気よくトントンたたき出してください。

墨汁・・・練りハミガキ粉やご飯粒を練ったものをシミにつけて、もみ出すようにするのが効果的です。

ペンキ・・・なるべく早くベンジンを浸した布で汚れをたたき出して
トれこ。

ガム・・・まずは、ガムが付いた所をビニール袋に入れた氷でキンキンに冷やす事。固まった所を爪で根気よく取りましょう。

第5章 番外編 覚えておくと便利な事

学生服の袖を長くする方法

まずは、袖についているボタンを全部取り外します。

(学生服によっては付いてない場合もあります。)

次に、袖の裏地を内側に引っ張り、縫い目の糸を出します。その糸をハサミで切って抜いて下さい。

すると内側に折り込んであった部分が3cmほど出てきて袖だし完了です。ボタンを外した学生服は、元の位置に取り付けて下さい。

女子の学生服の場合、自分で簡単に袖出しが出来る学
制服はまだ少ないので、その辺は、購入店で確認いた
しましょう。

お直しのできる箇所

上着の袖だし、袖詰

上着の袖の付け替え

スカートのウエストだし、ウエスト詰



穴あき(小さな)修理

一般的に女子制服はこのような修理が出来ますが、お店によって多少異なるかもしれませんので、修理を頼む前に、購入店で確認して下さいね。

あとがき

以上、第一章から第五章まで長々と書かせていただきましたが、最後までお付き合いいただきましてありがとうございます。

ご覧のように、学生服はうわべだけでは良し悪しの判断がなかなか難しいという事をご理解いただけたのではと思います。

住宅の新築のときも、壁を貼ってしまうと、中がどのような構造かが分からないのと同じように、学生服も製品になってしまうと、中のパーツがどんな物を使っているのか分かりませんので、来やすさ、耐久性など判断が付きにくいものです。

この小冊子の中では、いろいろと生意気な事も書きましたが、私が二十年以上の経験から得た事や、今まで私が消費者の方から色々とお聞きしたこと見や感想を色々と使わせていただきました。

私たちに多くの気付きを与えていただきました皆様、心より感謝いたします。ご縁があつてこの小冊子を読んでいただきましたあなた様が、一つでも得ていただくものがあれば、こんなに嬉しい事はございません。

学生服は、一度買ったらず子供さんは三年間着なければなりません。

大切な子供さんが三年間着る学生服は、子供さんにとつても親御さんにとつても、とても重要な意味があります。

どうぞ、より良い学生服、より良いお店にあなた様が、めぐり合いますように、心よりお祈り申し上げます。

あなたの為の学生服アドバイザー

有田 仁志

